

# 日本カメラ

NIPPON CAMERA

2017  
November

11

口絵特集

山本まりこ最新作

「熊野古道を歩いています。」

最強の万能一眼レフ

ニコン

D850

の完成度

こんなのやってみたかった!

世界のモノクロフィルム42本

一気の試し撮り

最新コンデジ列伝 2017 秋

キヤノン PowerShot G1X Mark III / リコー THETA V /  
ソニー Cyber-shot RX0 / RX10 IV / Insta 360 ONE

とよけん先生のタメになる撮影講座

ドリミングは恥だが役に立つ

ドローングラファーへの道 いまこそ、ドローンをはじめよう!

ジッツオ100周年記念イベントレポート

テストレポート キヤノン EOS 6D Mark II

口絵

| 戸塚 学 | 山本まりこ | 金城真喜子 | 馮 学敏 | T.T.Tanaka | 金森玲奈 | 藤原 敦 |

| 川口邦雄 | 白川義員 | 浅井慎平 | 武田 花 | フォトシティさがみほら2017 |

マジな質問!  
ガチな回答!!

プロがプロに聞いた! 答えた!



# 日本カメラ

2017. NOVEMBER  
NIPPON CAMERA  
CONTENTS

# 11

092  
**最強の万能一眼レフか!?**

# ニコンD850の完成度を測る

落合憲弘 / 中村博之 / 萩原俊哉

110 プロが聞いた!プロが答えた!

# マジな質問 ガチな回答 Q&A

赤城耕一 / 飯沢耕太郎 / 伊藤亮介 / 上野修 /  
落合憲弘 / 中西祐介 / 長根広和 / 中藤毅彦 /  
柊サナカ / 松平光弘 / ミゾタユキ /  
山田久美夫 / 横木安良夫

166  
こんなのやってみたかった!

# 世界の モノクロフィルム 42本 一気の試し撮り!

赤城耕一

# 190 活用しないともったいない! トリミングは恥だが 役に立つ

豊田堅二



## 特集 Special features

### Ad Index

- 272 大貫カメラ
- 270 カメラの三和商会
- 76-77 キヤノンマーケティングジャパン
- 表3 ケンコー・トキナー
- 269 光陽商事
- 67 コシナ
- 271 サイトウカメラ
- 274 三宝カメラ
- 75 シグマ
- 270 数寄屋橋れんずコーナー
- 表2 ソニー
- 261 ナショナル・フォート
- 78-81 ニコン
- 表4 富士フィルム
- 273 フジヤカメラ
- 253 堀内カラ-
- 269 松坂屋カメラ
- 6 ライカカメラジャパン

[表紙写真] 山本まりこ  
[表紙デザイン] 新藤 勝

### 口絵 Photographs

- 007 戸塚 学 「お〜い ライチョウ!」ライチョウの国、立山室堂
- 014 山本まりこ 熊野古道を歩いています。
- 023 金城真喜子 女ともだちそして私
- 029 馮 学敏 中国貴州風情
- 032 T.T.Tanaka ENCOUNTERS II Nebraska,U.S.A.
- 037 金森玲奈 街猫の肖像
- 044 藤原 敦 蟬丸
- 051 川口邦雄 光・山・憧憬 (ひかり・やま・どうけい)
- 056 フォトシティさがみはら2017 (プロの部) 受賞作品から
- 060 [連載] 白川義員傑作選 アメリカ大陸 [11] キャリブー
- 062 [連載] 武田 花 ミニミニパラダイス [11]
- 064 [連載] 浅井慎平 通り過ぎた場所で [23] 遙かなるチャイナタウン
- 068 [連載] 熊切大輔 東京 | 美人景 [5]
- 072 [連載] 今月のわくわくショット [23] 福間 海
- 086 [連載] なぎら健吉 町の残像 [59]
- 084 [今月のPHOTO&PEOPLE] 小林修士
- 150 口絵ノート



***ENCOUNTERS II***

***Nebraska,***

***U.S.A.***

***T.T.Tanaka***









撮影データ◎オリンパス OM-D E-M1・M.ZUIKO DIGITAL ED 7-14<sup>mm</sup> F2.8 PRO

T.T.Tanaka 写真集『ENCOUNTERS II Nebraska, U.S.A』 日本カメラ社刊・2037 円 (税別)

# 口絵ノート

## 「おいしい ライチヨウ」 ライチヨウの国、立山室堂

### ●戸塚学

ニホンライチヨウは北・南アルプスを中心に一部の高山のみに暮らす氷河期の生き残り野鳥です。プロとして駆け出しの頃どうしてもこの鳥が撮りたくて立山室堂に出かけました。非常に会合うのが難しいと思っていました。非常にも簡単に会合したこと、人を恐れないその生態にすっかり魅せられてしまいました。デジタルカメラになってからは、今まで撮れなかった写真が撮れるようになります。ますますのめり込んでしまいました。これまでは立山室堂周辺のみでの撮影でしたが、今後は他の場所に暮らすライチヨウの姿も追って行こうと考えています。

「よまもと・まりこ」理工学部建築学科卒業。設計会社に就職後、写真家に転身。風通しがいいという意味を持つ「エアリー」をコンセプトに、空間を意識した写真を撮り続けている。雑誌・広告撮影、旅エッセイ執筆、講演、テレビ出演などで活躍。著書は「エアリー」の撮り方レッスン、「山本まりこのオールドレンス撮り方ブック」(ともに玄光社)など多数。この秋に、初の写真集となる「熊野古道を歩いています」(日本カメラ社)が刊行される。

## 女ともだち そして私

### ●金城真喜子

写真家になった当初からコンストラクタッドフォト写真で表現したいイメージがあつて作者が画面作りを行い演出した写真を撮るを多く制作しています。十年ほど前から「女ともだち」というテーマで作品作りをはじめましたが、そのさなかにゆきづまり中断していました。その後、私が女性という形にこだわらずきいてきたことがつきまじり自由を広げようと考えようになりました。女ともだちの要素は私の要素であり、私の表現は女ともだちの要素でもある。

のんびりと1日10\*前後を歩く中で、ガイドブックに載っていない美しい景色に出会って心震えたり、山道で一人怖くわんわん泣いたり、優しい人に出会ってのんびりしたり、美味しいご飯をたたくく食べた時、時には熊に出遭って山から必死に逃げ帰ったり、本当にいろいろなことがありました。現在は中辺路を歩いて熊野古道を歩く旅は現在も進行中です。

「きんじょう・まきこ」1951年、東京生まれ。青山学院大学文学部日本文学科卒業。日本写真家協会・日本写真協会・日本作家クラブ会員。フォトマスターEX(総合)。1985年「Stein」2014年「LIGHT & NATURE」村松亮太郎氏プロデュースまで写真展多数。写真集に「オフィシアの遺言」(色彩の悲劇)など。2010年に詩人デビューし、2017年秋に「金城真喜子第一詩集 野に漂う」発行予定。

## 中国貴州風情

### ●馮学敏

中国の南西部に位置し、かつて夜郎国と呼ばれた貴州は、洞窟や湖、滝、山林などの山水を内に網羅しながら、一方で、生地の州、文化の州、歌舞の州、美酒の州とも讃美されてきた。ここは古来、苗族、氏羌、百越、漢人の4大民族が交差するところ。また、漢族の移民が多い地域でもある。広く展開するカルスト地形と多民族文化は、その独特な風景と併せてこの地に特有な風習をつくりあげた。「十里行けば異なる空、一山に民族多く、大きな祭が3、6、9日ごと、小さな祭は毎日ある」と、実に多彩、それらがみな、お互いに美を競い合い、人の心を陶酔させる。

と考えた時に様々な表現が可能になりました。

「きんじょう・まきこ」1951年、東京生まれ。青山学院大学文学部日本文学科卒業。日本写真家協会・日本写真協会・日本作家クラブ会員。フォトマスターEX(総合)。1985年「Stein」2014年「LIGHT & NATURE」村松亮太郎氏プロデュースまで写真展多数。写真集に「オフィシアの遺言」(色彩の悲劇)など。2010年に詩人デビューし、2017年秋に「金城真喜子第一詩集 野に漂う」発行予定。

積み重ねる広大無辺な世界にあつて、菜の花故郷の風貌、少数民族の素朴な風習と文明の伝統は奇跡的に昔のまま保たれている。このような多彩な「文化の千鳥」は、ますます人を夢中にさせずにはおかない。

大自然のただ中を歩きつつ、その山水に魅せられた私は思わず次々にシャッターを切る。

「よまもと・まりこ」1953年、中国上海生まれ。70年雲南農場知識青年となる。82年上海面報社写真記者となる。85年に日本にわたる。撮影技術の造詣を深める。1999年、第36回太陽賞を受賞。日本文化部長「世界華人傑出芸術家の称号」を授与される。写真集に「紹興酒の故郷」「長白山参景徳鎮、磁器の故郷」「雲南・普洱茶の故郷」「貴州・菜の花の故郷」「四川・パンダの故郷」「貴州・菜の花の故郷」など。

## ENCOUNTERS II Nebraska, U.S.A.

### ●T.T.Tanaka

日本から遠く100000\*離れたアメリカにネブラスカ州がある。アメリカは私にとって親しみのある国だが、大統領選後のアメリカがどうなっているのか気になって、ネブラスカに行ってみることにした。アメリカ人でも通り過ぎるだけの州、まさか東洋から来た日本人が歩き回って、しかも写真を撮っているなんて、誰が想像しただろう。オマハのように大都会では、街中でサックスを吹いたり、ギターを伴奏に歌ったり、男女や人種の壁なく人々は憩っている。一方で二面フ

レリーのカントリーサイドでは、時折子どもたちがあらわれたりするが、通りには人はほとんど見かけられない。穏やかな人が流れている。それでも出会ったある人は、ベトナム戦争へ行ったことを語り、自慢のトラクターを孫と一緒に乗って被写体となってくれた。手作り感のある自分の店の前でポーズをとってくれた人もいた。訪れた時間は短かったが、それだけアメリカがわかつた気がした。それらエンカウンターII出合いのおかげだ。僕のエンカウンターIIの旅は続く。

「T.T. たなか」兵庫県芦屋市生まれ。相模湾を臨むエリアに居住。幼少時、父の影響でフィルムカメラで写真を撮り始めたのがきっかけ。アメリカフロリダ州居住経験や、ミャンマーやパキスタン、インド、ロシア、カザフスタン等世界各国へ仕事、プライベートを通じての訪問多数。2016年に写真集「ENCOUNTERS II」を出版。また、写真の発表の場として、医療機関に自ら出向き、スライドショーも積極的にこなしている。Moon River Works主宰。ホームページ: <https://encountersweb.com/>

## 街猫の肖像

### ●金森玲奈

今回の写真は大学在学中より2009年まで銀座で継続していたシリーズです。当時、写真学生だった私は都会の片隅で出会うべくもたない猫たちの姿をモクロウフィルムで撮影し、パライタ紙に定着していました。

時は流れ、東京という街とそこに生きる猫たち、そして写真を取り巻く環境も加率的に変化しました。そのどれもが



戸塚学



山本まりこ



金城真喜子



馮学敏



T.T.Tanaka



金森玲奈

熊野古道を歩いています。  
●山本まりこ  
熊野古道を歩き始めてから3年。伊勢神宮から熊野古道伊勢路を歩き始め、応援して下さる人たちの声を支えに気づけば30回ほど訪れトータル20\*歩きました。

「よまもと・まりこ」1953年、愛知県生まれ。野鳥を中心に撮影。野鳥のきれいな姿だけなく環境をふくめた野鳥の生態や人間生活との関わりを主なテーマとして、究極は「ニオイのする写真」を目指す。著書「鳥たちは今日も元気に生きてます」(株)文芸総合出版刊、ヤンパルクイナ「アガチャーの唄」(株)そうえん社刊、ほか多数。